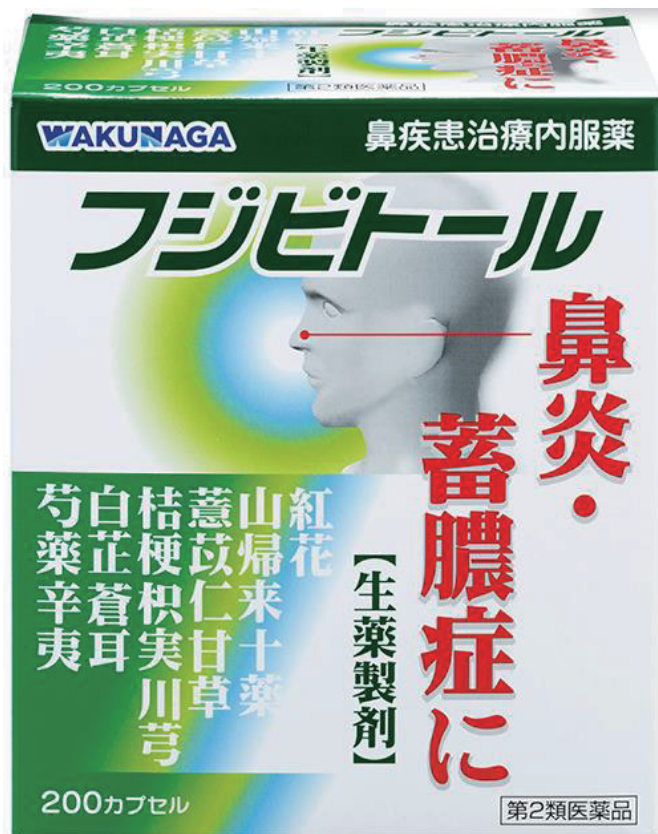


フジビトールは慢性副鼻腔炎(蓄膿症)におすすすめの製品です。

13種の生薬を
配合した生薬製剤



第2類医薬品



粘り気のある鼻水が出る…
鼻水が喉に流れおちる…

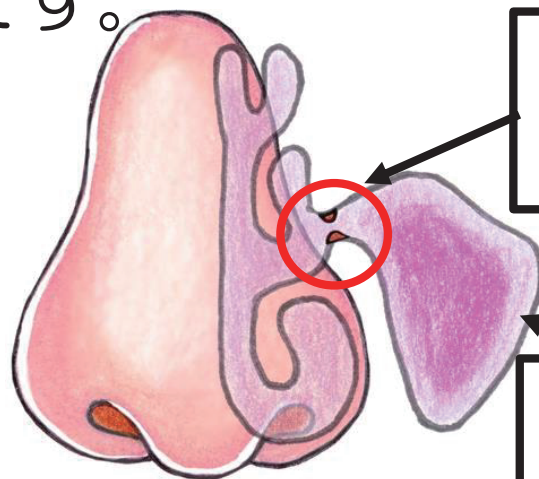
それ、慢性副鼻腔炎(蓄膿症)
かもしれません

慢性副鼻腔炎(蓄膿症)の症状

- なかなか治らない鼻づまりが続いている
- ドロツとした黄緑色の鼻水が出る
- 頭が重い感じがする
- 鼻とその周り(顔・目の周りなど)が痛む
- 鼻水が喉に流れ落ちる

慢性副鼻腔炎とは？

「慢性副鼻腔炎（蓄膿症）」とは、副鼻腔に炎症が続き、膿がたまる状態のことです。副鼻腔は鼻の周囲にある空洞で、鼻とつながっています。炎症によって鼻の粘膜が腫れると、この通路が塞がり、膿が排出されにくくなるため、**一度悪化すると治りにくく、再発しやすい**のが特徴です。症状に気づいたら早めに対処することが大切です。



粘膜が腫れて通路が塞がると
膿の排出が困難になる

副鼻腔：ここで炎症が起こり、
膿が溜まる

慢性副鼻腔炎の主な原因

- ✓ 細菌やウイルスの感染(風邪や副鼻腔炎が長引く)
- ✓ アレルギー性鼻炎(鼻の粘膜が腫れて排出が滞る)
- ✓ 鼻の形状や体質(鼻中隔湾曲症)
- ✓ 免疫力の低下(疲労・ストレス・生活習慣)

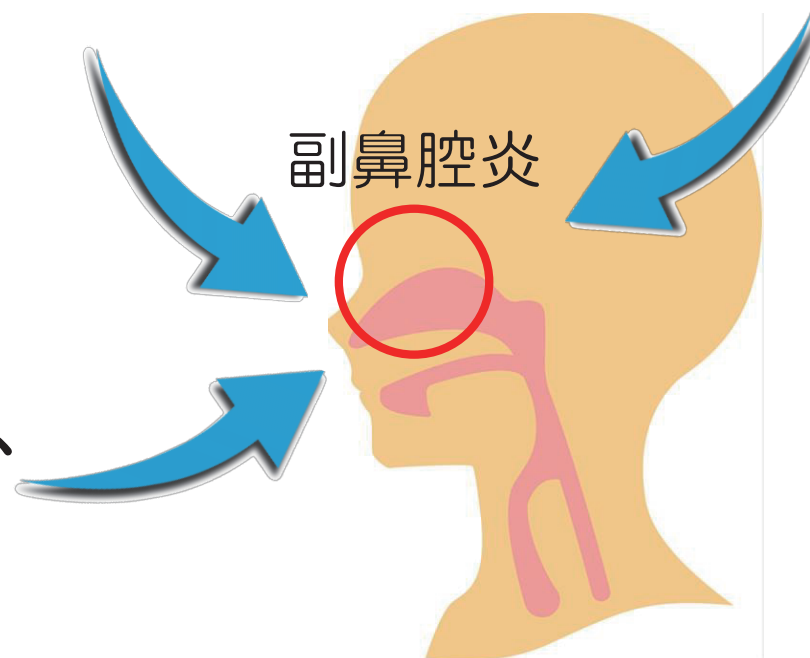
慢性副鼻腔炎の対処方法

「慢性副鼻腔炎（蓄膿症）」に対処するには、副鼻腔の炎症を鎮めて溜まった膿をしっかりと排出し、傷ついた粘膜を回復させることが有効です。

溜まった膿を排出する

粘膜の回復を助ける

鼻粘膜の腫れを鎮め、
鼻づまりを改善する

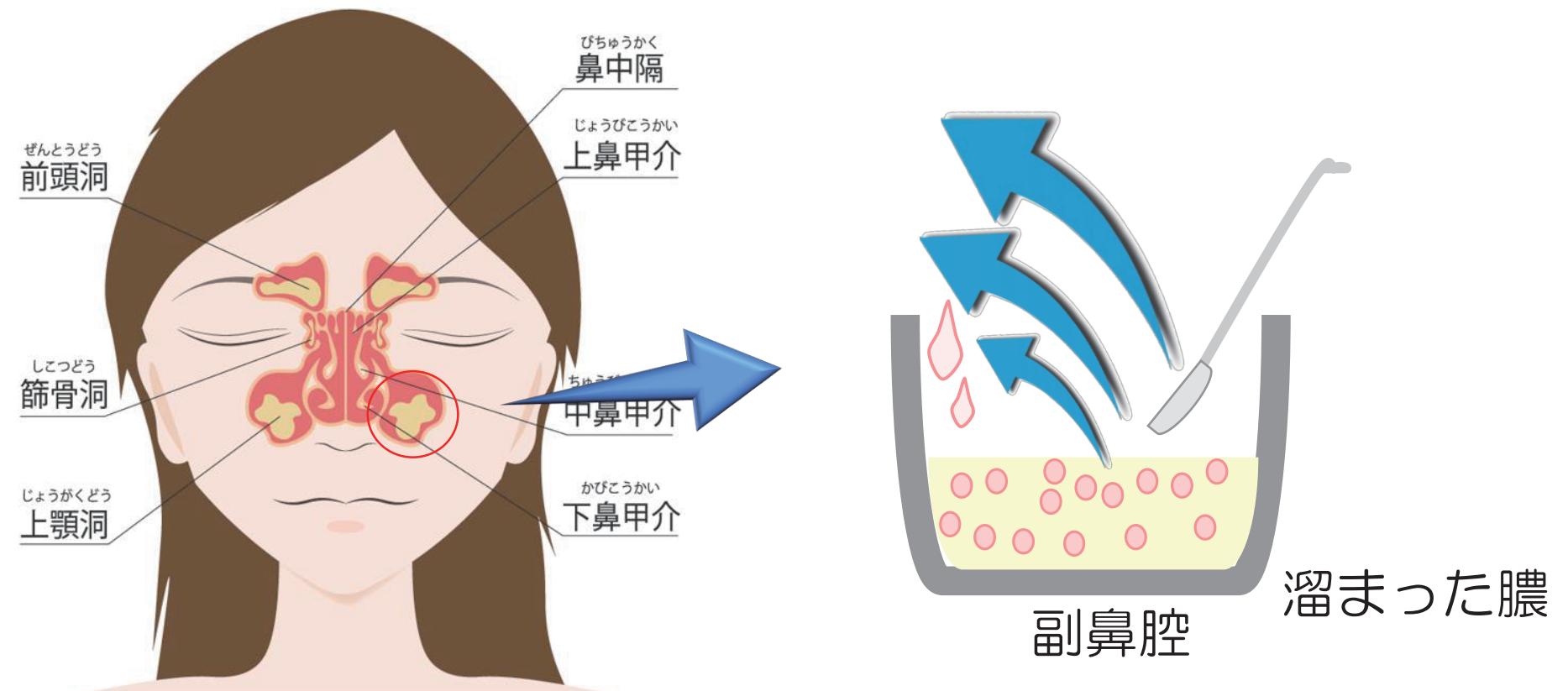


溜まった膿を排出する

溜まった膿の排出には**排膿散**が有効です。**排膿散は、溜まった膿を排出すること**を目的とした漢方薬です。主に化膿性疾患に用いられ、特に慢性副鼻腔炎(蓄膿症)や皮膚の化膿に対して処方されてきました。処方の由来は中国ですが、日本でも江戸時代以降、蓄膿や吹き出物などの治療に使用されるようになりました。

構成生薬の働き

- 桔梗(キキョウ)：去痰作用と排膿作用を併せ持ち、膿の排出を促進する。
- 枳実(キジツ)：消化機能を助け、気の巡りを改善し、膿の排出を助ける。
- 芍薬(シャクヤク)：鎮痛・抗炎症作用を持ち、炎症による痛みを和らげる。



鼻粘膜の腫れを鎮め、 鼻づまりを改善する

鼻粘膜の腫れには蒼耳子散が有効です。蒼耳子散は鼻粘膜の炎症を和らげることで腫れを鎮め、鼻のつまりを改善する漢方薬です。蒼耳子散も中国に由来する処方であり、蒼耳子を配合しているのが特徴です。日本でも江戸時代に鼻炎・副鼻腔炎の治療に用いられるようになり、現在に続いています。

構成生薬の働き

- 蒼耳子（ソウジシ）：抗炎症・抗アレルギー作用を持ち、鼻づまりを改善します。
- 辛夷（シンイ）：鼻粘膜の血流を促進し、通りを良くする。
- 白芷（ビャクシ）：抗菌作用と血行促進作用を持ち、炎症を鎮める。
- 薄荷（ハッカ）：清涼感を与え、鼻の通りを良くする。

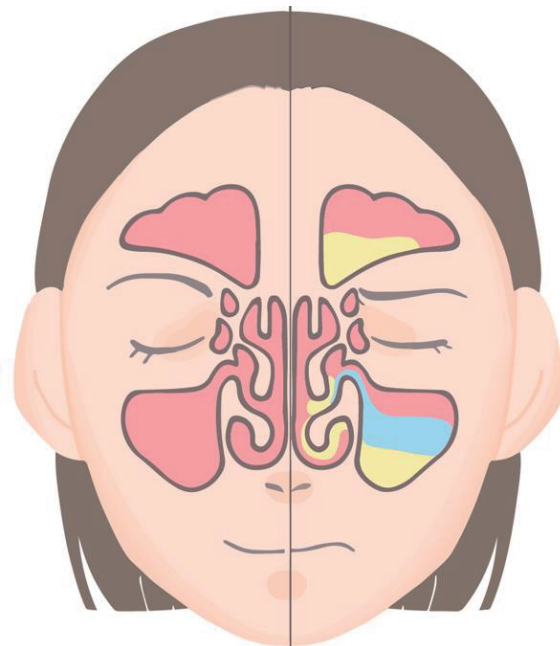


粘膜の回復を助ける

ヨクイニンには抗アレルギー作用と、体内の水分バランスを調整する働きがあり、古くから皮膚の保護に用いられてきました。複方ヨクイニン散は、ヨクイニンにサンキライとジュウヤクを組み合わせた処方で、**粘膜の潤いを保ち、傷ついた粘膜組織の回復を助けます。**

構成生薬の働き

- 薏苡仁(ヨクイニン)：粘膜のアレルギー反応を抑えて水分バランスを調整します。
- 山帰来(サンキライ)：血行を促進することで粘膜の回復を助けます。
- 十薬(ジュウヤク)：消化器系や粘膜の炎症を抑えることで、粘膜組織への負荷を和らげます。



フジビトールの特長

○排膿散

溜まった膿を排出します。

○蒼耳子散の変方

鼻粘膜の腫れを鎮め、鼻づまりを改善します。

○複方ヨクイニン散

粘膜の回復を助けます。

○眠気が気になる方にもおすすめ

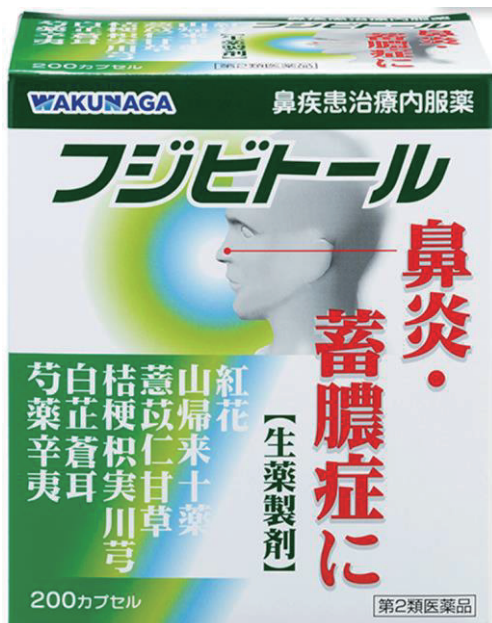
眠気を起こす成分は配合されていないため、眠気が気になる方にもおすすめできる製品です。

慢性副鼻腔炎(蓄膿症)の症状に気づいたら
フジビトールを服用しましょう。

フジビトールの概要

フジビトールは、炎症を鎮めて膿の排出を促進することで慢性副鼻腔炎(蓄膿症)や鼻炎の症状を改善します。

第2類医薬品



○成分・分量 (9カプセル中)	
サフリール(コウカ乾燥エキス)	20mg
複方ヨクイニン散 (ハトムギ、サンキライ、ジュウヤク各23mgより 製したエキス23mg、ヨクイニン末69mg)	80mg
生薬Aエキス (カンゾウ972mg、ジュウヤク1944mg)	2,140mg
生薬Bエキス (キキョウ、キジツ、センキュウ、ジュウヤク、 ビャクシ、ソウジ各972mg)	2,480mg
シャクヤク末	1,458mg
シンイ末	972mg

【効能・効果】

蓄膿症、鼻炎

【用法・用量】

1日3回、1回下記量を食後に水又はお湯と一緒に服用してください。

大人(15才以上)……………3カプセル

7才以上15才未満……………2カプセル

5才以上7才未満……………1カプセル

5才未満……………服用させないでください

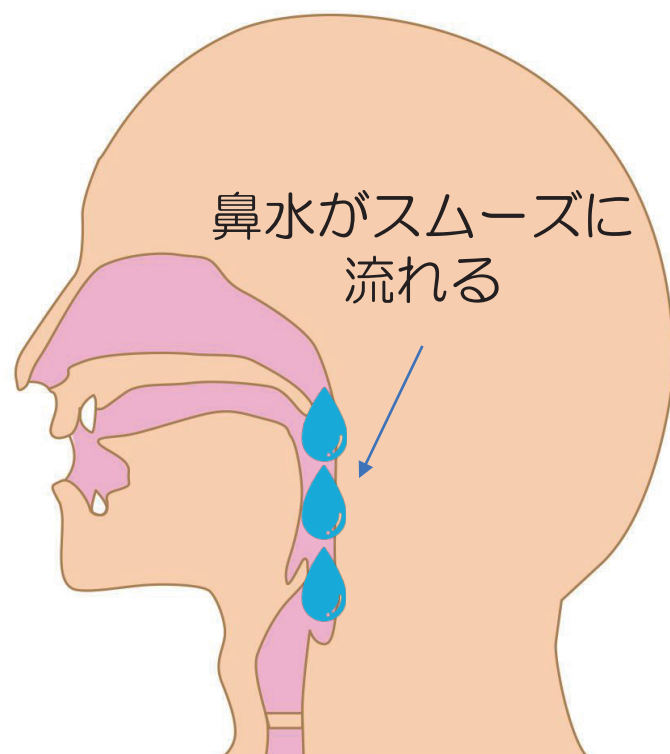
後鼻漏とは

後鼻漏とは鼻や副鼻腔（鼻の周辺の空洞）で分泌された鼻水が、喉の奥に向かって流れ込む状態を指します。

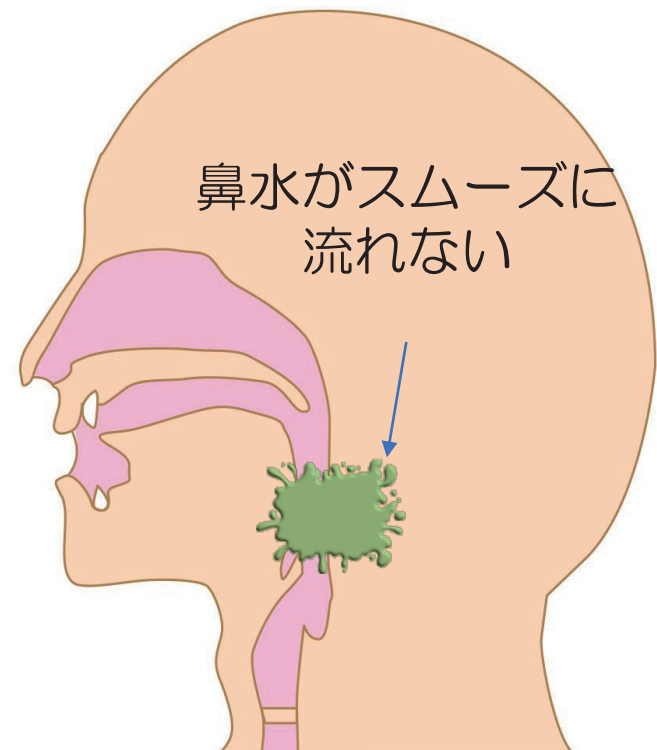
鼻水は細菌・ウイルス・花粉などの異物を体外に排出するため、1日に約1.5L作られています。通常、鼻水の大半は喉の奥へ流れこみ、唾液などと一緒に飲み込んでいます。

この鼻水はサラサラしているため、通常は気になることがなく、無意識的に飲み込んでいます。しかし、**鼻水の量が増えたり、鼻水の粘度が高くなる（鼻水に粘り気が出る）**と鼻水が喉で引っかかるような違和感を感じます。

このような不快な症状の事を**後鼻漏**と言います。



通常



後鼻漏

後鼻漏に伴う症状

後鼻漏に伴う症状は多岐にわたります。
一見して鼻とは無関係に思える症状も
実は鼻が原因で起こっていることがあります。

●痰・咳・声枯れ

痰が出やすくなったり、咳が慢性的に続くことがあります。
また咳が続くことで喉が損傷し、声がかすれる原因になります。

●不眠

寝ている間に鼻水が喉に溜まることで、気道（空気の通り道）が狭くなり、睡眠が妨げられる原因になります。

●頭重感・頭痛

副鼻腔（鼻周辺の空洞）に鼻水が溜まることで頭重感や頭痛が起こります。

●口臭・食欲不振

副鼻腔に鼻水が溜まることで、口臭が悪化したり、不快なおいを感じる場合があります。また常に鼻水を飲み込まなければならない不快感や鼻粘膜が腫れることで嗅覚が鈍り、食欲不振になる場合があります。

後鼻漏の原因

後鼻漏になる原因には様々な物がありますが、最も多いのは風邪などの**感染症**や花粉症などの**アレルギー性鼻炎**です。

これらの疾患の初期には細菌・ウイルス・花粉などの異物を排除するために鼻水の量が増加します。

そして、この状態が長く続くと大量に増えた鼻水は副鼻腔に溜まり、**化膿**してしまうことでネバネバした黄色や青緑色の鼻水が出るようになります。このような状態を**副鼻腔炎（ちくのう症）**と呼びます。

副鼻腔に溜まった膿は鼻をかんでも出てこないことが多く、喉に流れていく傾向があります。これが後鼻漏です。

このような事から、後鼻漏の治療には感染症やアレルギー性鼻炎を長引かせない体作りを行うことが重要です。その上で副鼻腔炎の改善を行きましょう！

根本原因

感染症
アレルギー性鼻炎



原因

副鼻腔炎（ちくのう症）



結果(症状)

後鼻漏



根本原因をケアすることが大事！

後鼻漏の治療の基本①

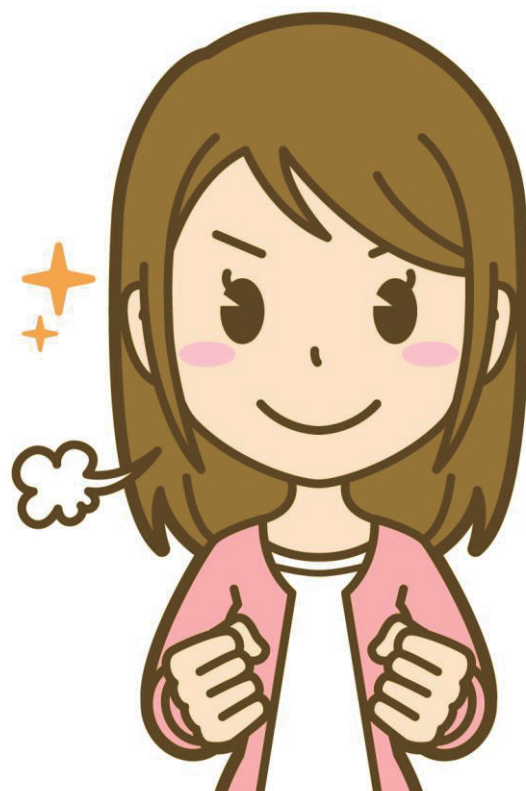
後鼻漏の治療の基本は**体質を改善**する事です。

後鼻漏の根本原因には風邪などの感染症がありますが、感染症は体に備わっている免疫機能によって治します。免疫機能が正常に働いていると風邪などにかかりにくく、また風邪を引いてしまっても症状が軽かったり、早く治ることに期待ができるため、副鼻腔炎が発症するリスクを低く抑えることができます。

しかし、**疲労などによってエネルギー供給が不足した状態**では、体は重要な生存機能を優先するため、**免疫機能の活性が低下**してしまうことが知られています。

よって、日頃からの疲れを残さない、あるいは疲れにくい体作り（体質改善）を行うことが後鼻漏の治療の基本です。

このような体質改善には生活習慣を見直すことに加え、**滋養強壯剤**を使用することがオススメです。



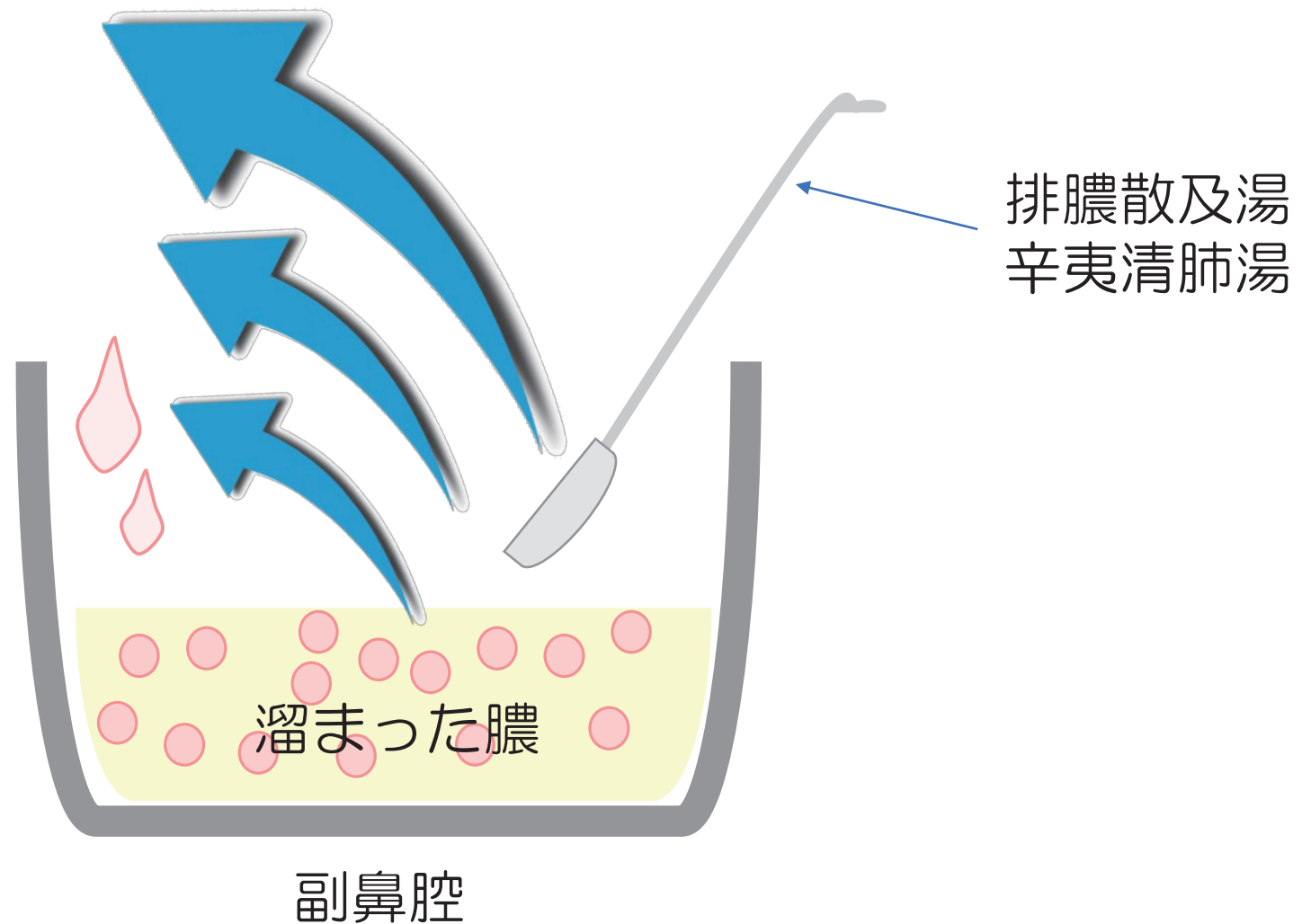
元気は最大の防御！

後鼻漏の治療の基本③

次に副鼻腔炎を改善することです。

副鼻腔と呼ばれる鼻の奥にある空洞に鼻水が溜まる状態が続くと、副鼻腔内で、鼻水が化膿してしまいます。ここで作られる膿（化膿した鼻水）が副鼻腔に入ってくる鼻水をさらに化膿させ、副鼻腔炎を悪化させる原因になります。よって、副鼻腔炎を改善させるためには、この膿を取り除く必要があります。

溜まった膿の排出には排膿散及湯や辛夷清肺湯といった漢方薬がオススメです。これらの漢方薬には鼻の炎症を鎮め、膿を排出する働きがあります。



後鼻漏の治療の応用

後鼻漏は頭痛を伴うことがあります。この頭痛が起こる場所と鼻水の性質によって、漢方薬を使い分ける方法もあります。

頭痛場所	鼻水(痰)の色が黄緑色、粘りがある	鼻水(痰)の色が白～透明 やや粘り気がある	鼻水サラサラ
頬部	排膿散及湯	排膿散及湯	葛根湯加川芎辛夷
前頭部	排膿散及湯	半夏白朮天麻湯	半夏白朮天麻湯
眼球周囲 こめかみ	排膿散及湯	半夏白朮天麻湯	半夏白朮天麻湯
眼球周囲 こめかみ	辛夷清肺湯	苓桂朮甘湯/苓桂朮甘湯合辛夷清肺湯	苓桂朮甘湯
後頭部 全頭	辛夷清肺湯	苓桂朮甘湯/辛夷清肺湯	苓桂朮甘湯

後鼻漏の治療の基本②

アレルギー性鼻炎による後鼻漏の頻度は近年高まっていると報告されています。

花粉などのアレルギー性鼻炎が原因と考えられる場合は、**鼻炎薬(抗ヒスタミン薬)**の使用が有効です。

アレルギー性鼻炎は花粉などのアレルゲンが体に入ることによって、免疫細胞からヒスタミンという物質が出ることにより、くしゃみや鼻水といった症状が引き起こされます。よって、抗ヒスタミン薬を使用することでアレルギー症状を抑え、**鼻水の大量産生を抑制**できます。その結果、**副鼻腔炎の原因を減少させる**ことで後鼻漏症状の改善に繋がります。

アレルギー性鼻炎は、自然治癒は比較的少ないとされており、一度発症すると、その後ずっと症状に悩まされる可能性があります。そのため、花粉症などのアレルギー性鼻炎が疑われる時は、薬剤師など専門家にご相談の上、症状が現れた段階で早期に鼻炎薬を使用しましょう。



後鼻漏は早めに治すことが大事

後鼻漏は放置すると副鼻腔に膿が蓄積し、長期化することがあります。長期化すると治療に時間がかかり、適切な薬を使っても治るまでに1年以上の時間がかかることも珍しくありません。

さらに、後鼻漏は鼻や喉に不快な症状を感じるだけでなく、食欲や睡眠など日常生活に支障をきたす原因になります。

たかが鼻水と思わず、早いうちに治すようにしましょう！

